



## 「危機」を察知して行動できる力

連休前の4月25日に高等部の「セーフティー教室」を実施しました。連れ去りなどの不審な人に出会ったらどうするか、中野警察署の方を招いて具体的な行動を交えながら学びました。まずはどんなケースが危ないのかを考えました。「お菓子をあげるからおいで」などはわかりやすいですが、「方南町駅はどちらですか」「一緒に行ってもらえますか」のケースでは、つい一緒に行ってしまうそうでした。また、しつこく付きまとわれた場合は、「たすけてー」と大きな声を出す方がいいようです。知識ではわかっているけど、いざとなると適切な行動がとれるかどうかはわかりませんが、普段から練習をしておくことで行動できる力がついてくると思います。「いかのおすし」の合言葉をご家庭でも話題にしてみてください。

(副校長 高橋)

いか (行かない)     の (乗らない)     お (大声を出す)     す (すぐ逃げる)     し (しらせる)